



ロールスクリーン



標準タイプ(標準・ウォッシャブル仕様) プルコード式

取扱説明書 保証書付き

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。

お読みになった後は、大切に保管してください。

INDEX

安全にご使用していただくために	1
取付け完成図と各部の名称	5
付属部品	6
取付け前の準備と確認	7
ブラケットの取付け方法	8
製品の取付け方法	10
製品の取外し方法	13
操作方法	14
巻き上げ速度の調整方法(スプリングの調整)	16
スクリーンの洗濯方法(ウォッシャブル仕様)	17
お手入れ方法	23
こんなときには	24
メンテナンスシールについて	27
保証について	31

販売店様へのお願い

本取扱説明書は取付け後、必ずお客様へお渡しください。

RS
16376
F-24

安全にご使用していただくために

必ずお守りください。

ここではお買上げいただいた製品を正しく取付け、安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示しております。

取付けの前によくお読みになり、適切な取扱いをしていただきますようお願いいたします。

■表示内容と異なる誤った使い方をした時に生じる危険や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。



製品の取扱いを誤った場合、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。



製品の取扱いを誤った場合、「重傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し説明しています。

🚫 製品の取扱いにおいて、その行為をしてはいけない「禁止」の内容です。

❗ 製品の取扱いにおいて、その行為を必ずしていただく「強制」の内容です。

■取付け上のご注意(取付け前に必ずお読みください)



《取付け上のご注意》

🚫 付属のネジは木質以外の下地に使用しないでください。

付属のブラケット取付けネジは木枠用です。木質以外の下地(石膏ボード等)に取付ける場合は、取付け面の材質、ネジ穴に適合するネジおよびプラグ・アンカー等を別にご用意ください。ブラケットが確実に取付けられていないと製品が落下し思わぬ事故の原因となります。

❗ ブラケットは正しく取付けてください。

ブラケットは取扱説明書に記載されている数量、ネジ本数で取付位置に従い正しく取付けてください。確実に取付けないと製品が落下し思わぬ事故の原因となります。

❗ 電動工具を使用する場合は、下地にあった適正なトルクで取付けてください。

下地やネジ、アンカーにあった適正なトルクで取付けてください。
過度なネジの締付けは下地やネジが破損し製品が落下する思わぬ事故の原因となります。

❗ 製品が確実に固定されているか必ず確認してください。

製品本体をブラケットに取付ける際は、製品がブラケットにしっかりと固定されているか必ず確認してください。取付けが不十分な場合、製品が落下し思わぬ事故の原因となります。

⚠ 警告

《取付け上のご注意》

① セットフレームだけを持って製品を持ち上げないでください。
セットフレームだけを持って製品を持ち上げると、部品が破損して製品落下の原因となります。

② お子様がいるご家庭では、製品の近くにソファーやベッドを置かないでください。
ソファーやベッドに上がると、コードやチェーンに手が届き思ひぬ事故の原因となります。





日本ブラインド工業会

⚠ 注意

《取付け上のご注意》

① 屋外には取付けないでください。
本製品は屋内用です。屋外で使用すると破損や故障の原因となります。

② 水まわり向け製品以外は水に濡れる場所へ取付けないでください。
水に濡れる場所や結露が発生しやすい場所でのご使用は破損や故障の原因となります。

③ 高温多湿となる場所へは取付けないでください。
サウナ・浴室・湯沸器近く・ボイラー室等でのご使用は故障の原因となります。



水濡れ禁止



水場使用禁止

■ 使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

⚠ 警告

《使用上のご注意》

① 定期的に製品の取付け状態を確認してください。
1年に1回程度、製品本体がガタツキ無く、しっかりと固定されていることを確認してください。もしガタツキがあった場合は、再度、取扱説明書に従い取付けを行ってください。

⚠ 警告

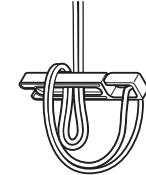
《使用上のご注意》

① お子様やペットをコードやチェーン等で遊ばせないでください。
コードやチェーン等が首や体に巻きついて重大な事故の原因となります。

日本ブラインド工業会

② 操作をしない時はコードやチェーンを束ねてください。
お子様やペットの首や体にコードやチェーンが巻きつくと重大な事故の原因となります。
付属のクリップでコードやチェーンを束ねて、お子様の手の届かない位置で固定してください。





③ 操作コード、チェーン等にぶら下がることや無理な操作はしないでください。
過度な力や無理な操作を行うと製品の破損や落下事故の原因となります。



④ 製品に物を載せないでください。
製品の上に物を載せることやハンガーなどを吊り下げるは製品に無理な力が加わり、破損や落下事故の原因となります。

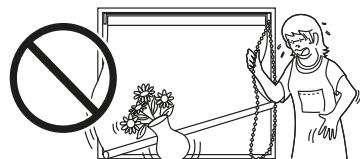


⚠ 注意

《使用上のご注意》

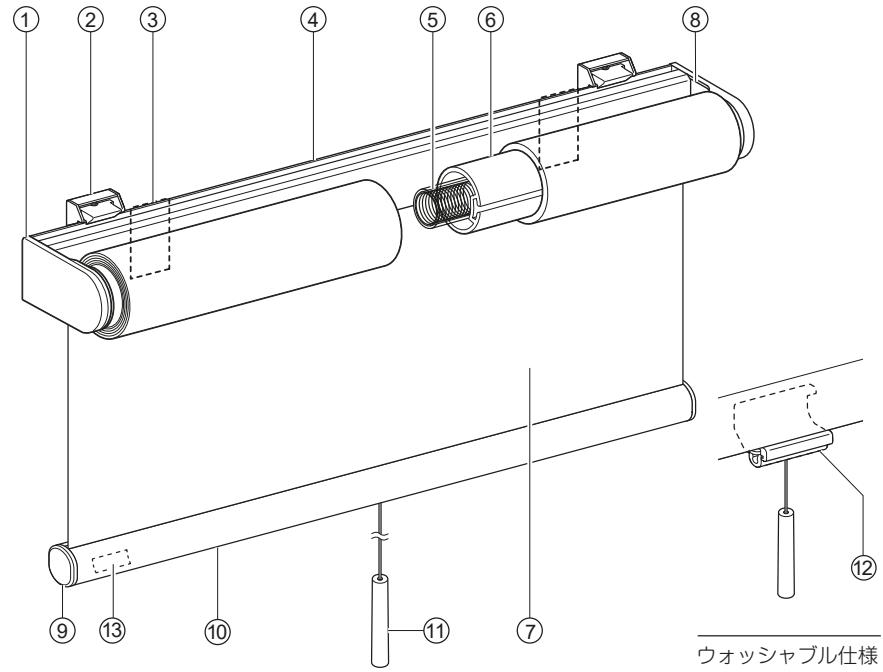
① 製品高さ寸法の範囲を超えて使用しないでください。
製品の破損や故障など思ひぬ事故の原因となります。

② 製品の動作範囲付近には物を置かないでください。
置いている物や製品の破損、落下など思ひぬ事故の原因となります。





取付け完成図と各部の名称



- | | |
|-----------------|---------------|
| ① プレートカバー | ⑧ コントロールユニット |
| ② ブラケット | ⑨ ウエイトバークリップ |
| ③ ウエイトバーストッパー※1 | ⑩ ウエイトバー |
| ④ セットフレーム | ⑪ ブルコード |
| ⑤ スプリングセット | ⑫ ホルダー |
| ⑥ 巻取りパイプ | ⑬ メンテナンスシール※2 |
| ⑦ スクリーン | |

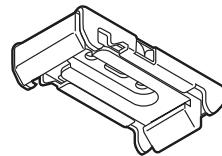
※1：製品幅595mm以下、2005mm以上、製品高さ800mm以下、幅：高さ=1：3を超えるとき
にのみウエイトバーストッパーが標準装備されています。

※2：修理時には製造年月・受注番号が必要です。

ウォッシャブル仕様は、スクリーン袋縫い部よりウエイトバーを引き出しメンテナンス
シールをご確認ください。

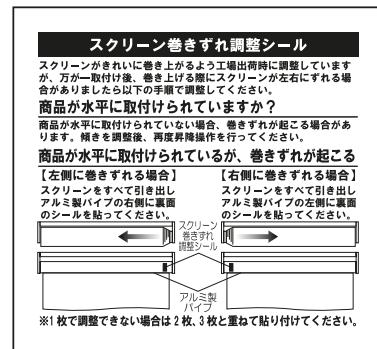
付属品

● ブラケット



幅 1500mm 以下	2 個
幅 1505 ~ 2000mm	3 個
幅 2005mm 以上	4 個

● スクリーン巻きずれ調整シール(1枚)



● ブラケット取付けネジ (ブラケット数×2本)



付属のネジは木質以外の下地に使用しないでください。

付属のブラケット取付けネジは木枠用です。木質以外の下地(石膏ボード等)に取付ける場合は、取付け面の材質、ブラケットのネジ穴(Φ4.4mm)に適合するネジおよびプラグ・アンカー等を別にご用意ください。ブラケットが確実に取付けられていないと製品が落下し思わぬ事故の原因となります。

取付け前の準備と確認

1. 製品が届きましたら製品と付属品の確認をしてください。

製品の変形、破損、付属品の不足等がある場合は取付けできませんのでお買い上げいただいた販売店、最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

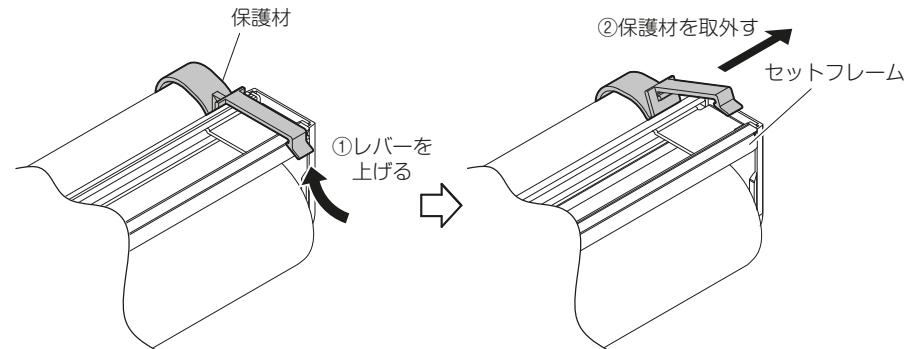
2. 保護材は、保護シートや保護フィルムの記載内容に準じて取外してください。

- ・梱包材(保護材)の廃棄はお住いの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。
- ・不要になった梱包材はお子様の手の届かないところに置いてください。

3. 製品取付け前に保護材を取外してください。

保護材がついている場合は、製品を取付ける前に取外してください。

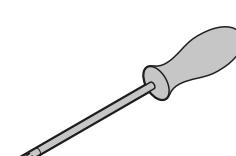
- ①セットフレームの正面から保護材のレバーを上げてください。
- ②保護材を横にスライドさせて取外してください。



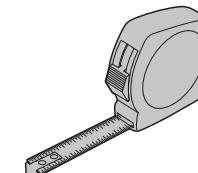
4. 取付ける場所の下地を確認してください。

- ・製品に付属しているネジは木枠用です。木部以外への取付けには使用しないでください。
- ・木部に取付ける場合は、下地の厚さが10mm以上あることを確認してください。
- ・木部以外の下地に取付ける場合は、その下地に応じたネジ、アンカー等をご使用ください。

5. 取付けの際は、以下の工具を用意してください。



プラスドライバー

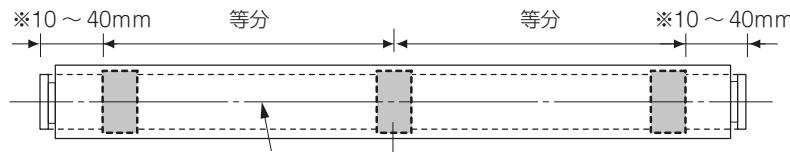


巻き尺(メジャー)

ブラケットの取付け方法

ブラケット取付け位置

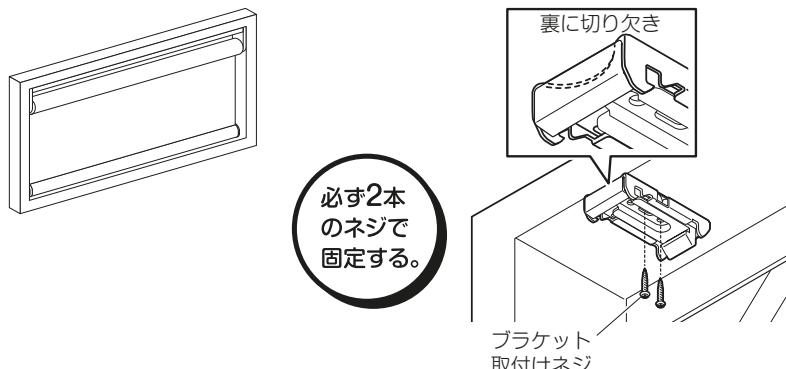
- ・ブラケットは下図の位置に取付けてください。
3個以上の場合は、ほぼ等間隔になるように取付けてください。
- ・ブラケットは左右並行(一直線上)になるように取付けてください。



※セーフティーウイヤーセット(オプション)を取り付ける場合は 20~40mm

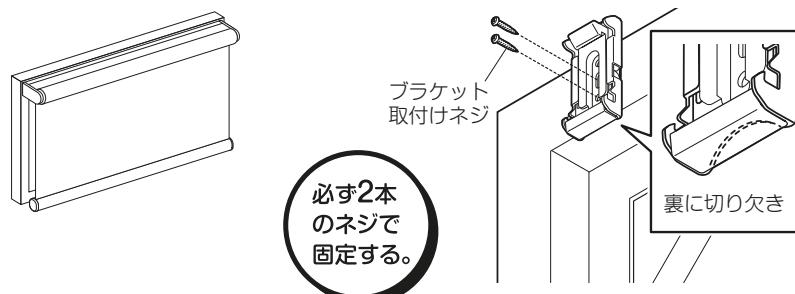
天井付け(窓枠の内側に取付ける場合)

ブラケットを下図のような位置に2本のブラケット取付けネジでしっかりと固定してください。



正面付け(窓枠の外側に取付ける場合)

ブラケットを下図のような位置に2本のブラケット取付けネジでしっかりと固定してください。



⚠ 警告

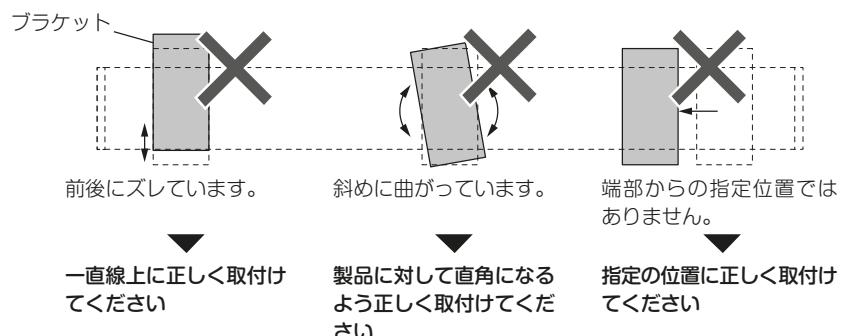
- ・木部以外に取付ける場合は下地の種類や構造に応じ穴径(Φ4.4mm)に合った適正なネジやアンカー等を使用してください。皿ネジはブラケットが変形する恐れがありますので使わないでください。ブラケットが確実に取付けられないと製品が落下し事故の原因になります。
- ・窓枠以外の壁面等に取付ける場合、ウエイトバーが窓枠に当たらないようブラケットスペーサー(オプション)を用いて取付けてください。ウエイトバーが窓枠等に引っ掛かると、製品が落下し事故の原因となります。

ブラケット・ブラケットアームは取付け位置の図の通り一直線上に取付けてください。

《誤った取付け例》

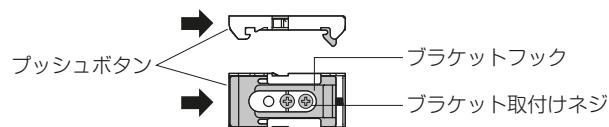
ブラケットやブラケットアームを下図のように誤って取付けた場合、正しく取付け直してください。

ブラケット・ブラケットアームが正しく取付けられないと、製品本体が落下し思わぬ事故の原因になります。



<取付け後の確認>

ブラケットのプッシュボタンを押し、ブラケットフックがブラケット取付けネジに干渉していないことを確認してください。ブラケット取付けネジがブラケットフックと干渉していると製品本体が落下し思わぬ事故の原因になります。



製品の取付け方法

⚠ 警告

① セットフレームだけを持って製品を持ち上げないでください。

セットフレームだけを持って製品を持ち上げると、部品が破損して製品落下の原因となります。



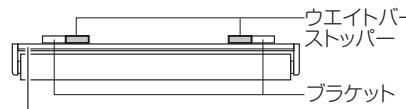
ウエイトバーストッパーの設定

(ウエイトバーストッパーが付属している製品のみ)

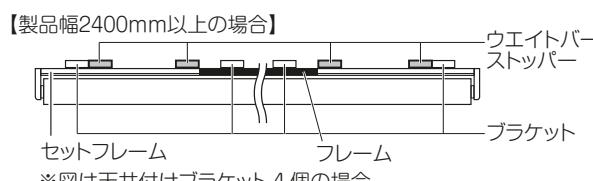
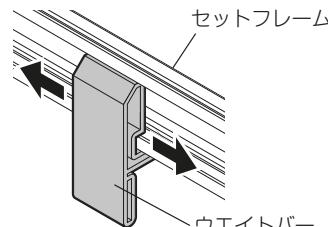
セットフレーム裏側にあるウエイトバーストッパーは図のようになります。ブラケットに沿わせた位置で使用するため、製品取付け前にあらかじめ取付け位置に設定しておいてください。

※ウエイトバーストッパーはスクリーン最上部まで巻き上げた際の衝撃音を和らげる部品です。
取外しても操作上問題ありません。

※製品幅2400mm以上の場合、内側2つのウエイトバーストッパーはフレームに沿わせてください。



※図は天井付けブラケット2個の場合



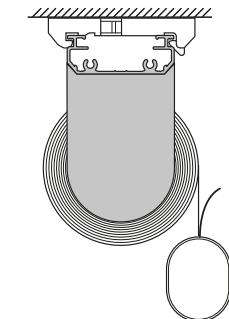
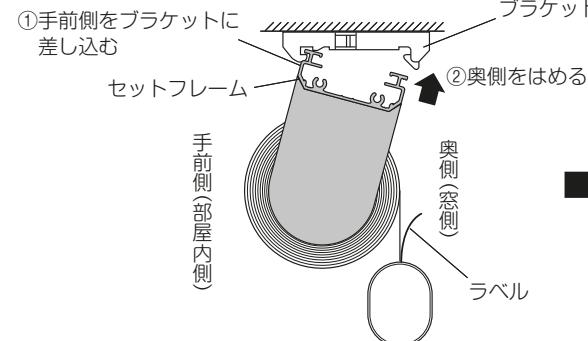
※図は天井付けブラケット4個の場合

天井付け(窓枠の内側に取付ける場合)の取付け

①セットフレームの手前側をブラケットに差し込みます。

②奥側をブラケットにはめ込みます。

③保護シートがある場合は記載内容に準じて取外してください。



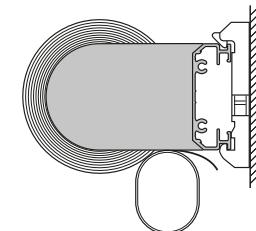
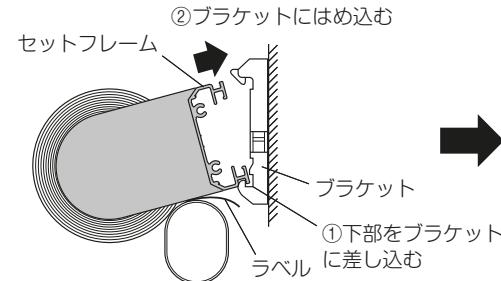
※取付けの際はラベルをブラケットに挟み込まないように注意してください。

正面付け(窓枠の外側に取付ける場合)の取付け

①セットフレームの下側をブラケットに差し込みます。

②上側をブラケットにはめ込みます。

③保護シートがある場合は記載内容に準じて取外してください。

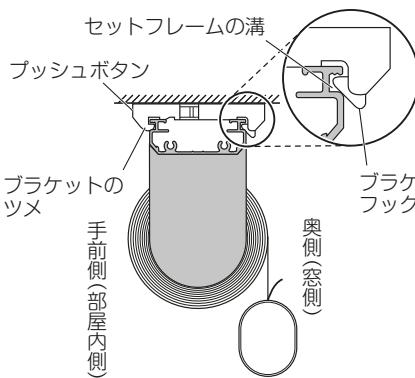


※取付けの際はラベルをブラケットに挟み込まないように注意してください。

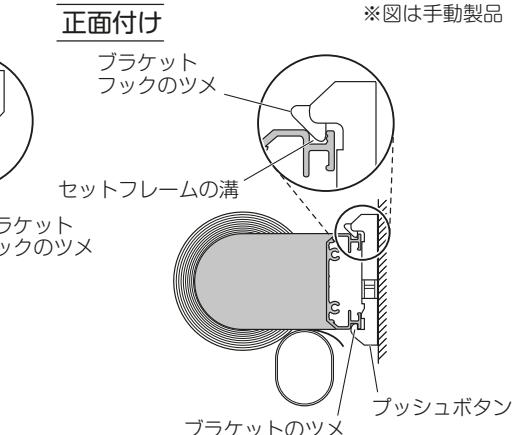
⚠ 警告

- ・製品本体をブラケットに取付ける際は、セットフレームの溝がブラケットとブラケットフック両方のツメにしっかりと固定されていることを必ず確認してください。
取付けが不完全な場合、製品が落下し事故の原因になります。
- ※ブラケットフックのツメにセットフレームの溝が入りにくい場合は、プッシュボタンを押しながら製品本体を押し込み、プッシュボタンから手を離した状態で、両方のツメにセットフレームの溝がしっかりと固定されていることを確認してください。

天井付け



正面付け



⚠ 警告

定期的に製品の取付け状態を確認してください。

1年に1回程度、製品本体がガタツキ無く、しっかりと固定されていることを確認してください。
もし、ガタツキがあった場合は、再度、取扱説明書に従い取付けを行ってください。

⚠ 警告

- 製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。
支えながら作業を行わないと製品が落下し思わず事故の原因となります。

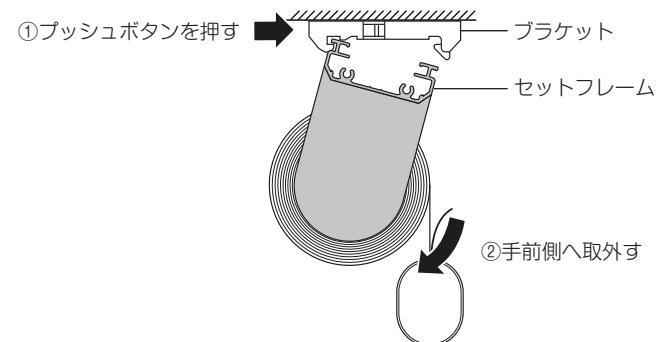
セットフレームだけを持って製品を持ち上げ
ないでください。

セットフレームだけを持って製品を持ち上げると、部品が破損して製品落下の原因となります。



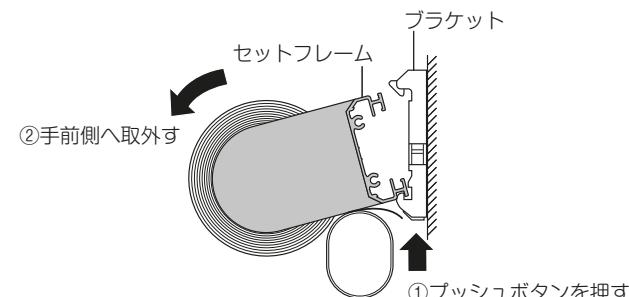
天井付け(窓枠の内側に取付けている場合)の取外し

- ①製品本体を手で支えながら、ブラケット手前側のプッシュボタンを押してください。
- ②製品本体を手前側に取外してください。



正面付け(窓枠の外側に取付けている場合)の取外し

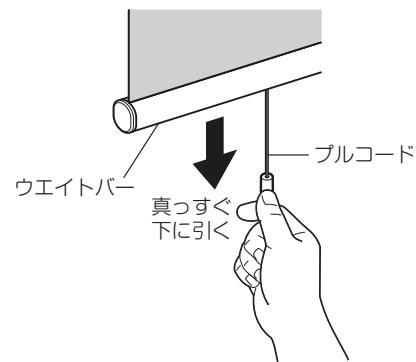
- ①製品本体を手で支えながら、ブラケット下部のプッシュボタンを押してください。
- ②製品本体を手前側に取外してください。



操作方法

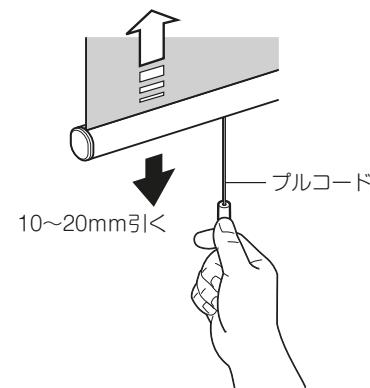
スクリーンを降ろす

プルコードを真下に引き降ろし、手を離してください。



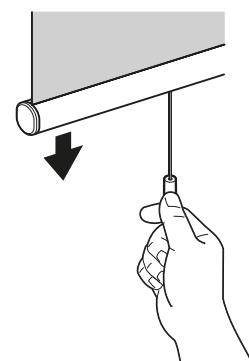
スクリーンを上げる

プルコードを少し(10~20mm)下に引き手を離すとスクリーンが巻き上がります。



スクリーンを上げている途中で止める

プルコードを少し下に引き降ろすとスクリーンが止まります。



注意

プルコードは必ずウェイトバー中央に設置して操作してください。

プルコードが中央部以外に取付けられていると、スクリーンが巻き乱れことがありますので、中央に設置して操作してください。また無理な力でプルコードを引きると製品が破損する恐れがあります。

昇降操作時は、付近に障害物がないことを確認してください。

障害物がある場合は取り除いてから操作してください。

スクリーンが巻き乱れた場合は調整してください。

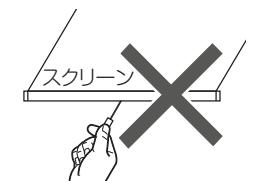
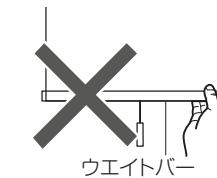
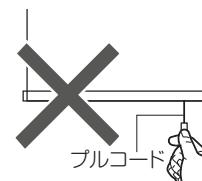
付属の「スクリーン巻き乱れ調整シール」で調整してください。調整しないと、生地のホツレや破損の原因となります。

操作方法の注意点

操作の際に注意していただくことを表示しています。操作する前によくお読みになり、適切に操作していただきますようお願いします。

注意に従い操作しない場合、スクリーンに巻ずれが生じ、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損(ほつれ、しわ、破れ等)する恐れがあります。

- プルコード(グリップ)がウェイトバーの中央にない状態で操作しないでください。
- ウェイトバーを直接つかんで操作しないでください。
- スクリーンを無理に斜めに引き出さないでください。

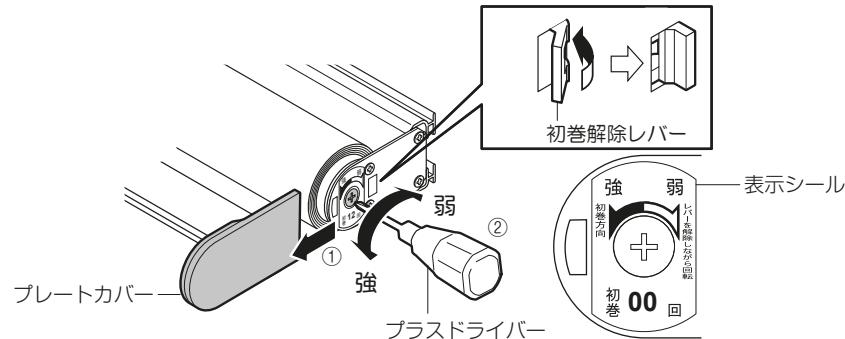


巻き上げ速度の調整方法(スプリングの調整)

本製品は、出荷時にスプリングの調整を完了していますが、スクリーンの巻き上げ速度を調整したい場合に行ってください。

※ 製品幅600mm以上高さ810mm以上、かつ幅：高さ=1：3以下の製品はスクリーンが巻き上がる途中でブレーキが掛かる機構となっているため巻き上がり速度が遅くなりますが、その作動位置・速度調整はできません。

- ①右側のプレートカバーを取外してください。
- ②表示シールに従いプラスドライバーで調整します。



- 【強】・・・巻き上げ速度が速くなります。
【弱】・・・巻き上げ速度が遅くなります。

※「弱」へ回転させる場合は下記の手順で行ってください。

- (1) プラスドライバーを十字穴に差し込み、回転しないように固定します。
(ロックを解除すると「弱」の向きに回転しようとするので、「強」の向きに力を入れてください。)
- (2) 初巻解除レバーを引上げ、矢印の方向へ強く押し込み「カチッ」とロックさせます。
(このとき、十字穴を固定しているドライバーから手を離さないでください。)
- (3) 差し込んだプラスドライバーにて「弱」の方向に回してください。
- (4) 初巻解除レバーを元に戻し、回転を固定してください。

※ 初巻数はスプリングが解除された場合もしくはスクリーンの交換時に必要となります。

※ スプリングが解除された場合はスクリーンを巻き上げた状態から表示されている巻数を目安に初巻を与えてください。

注意

過度にスプリングを強くすると破損の原因になります。

- ③ プレートカバーを取付けてください。

スクリーンの洗濯方法(ウォッシャブル仕様)

⚠ 注意

洗濯する際は以下のことにご注意ください。

- ・スクリーンに縫付けられた洗濯表示に従い洗濯してください。
- ・色移りの原因となりますので、他の洗濯物と一緒に洗わないでください。
- ・変色の原因となりますので、塩素系洗剤(漂白剤等)、カビ取り剤は絶対に使用しないでください。
- ・シワや変形の原因となりますので、乾燥機は使用しないでください。
- ・スクリーンの上端に縫製しているプレートには熱を加えないでください。

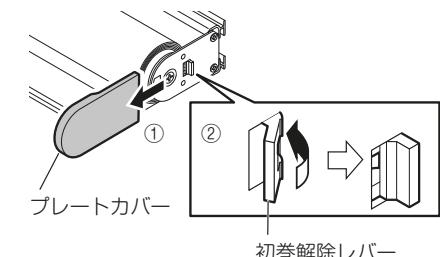
1.スクリーンの取外し

- 1) 製品を取外します。

製品をブラケットから取外してください。取外し方法は13ページ「製品の取外し方法」を参照してください。

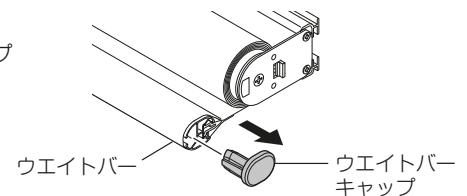
2)スプリングを解除します。

- ①右側のプレートカバーを取外します。
- ②初巻解除レバーを引上げ、矢印の方向へ強く押し込み「カチッ」とロックさせ、スプリングを解除します。



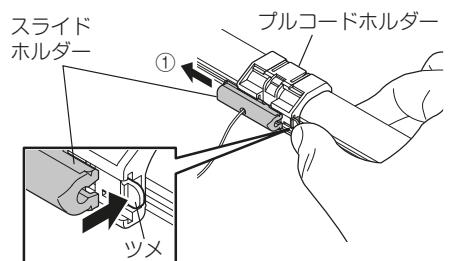
3)ウエイトバーキャップを取り外します。

ウエイトバーの両端にあるウエイトバーキャップを取り外してください。



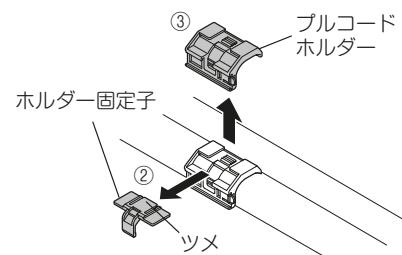
4)プルコード(グリップ)を取り外します。

- ①プルコードホルダー右側のツメを押しながらスライドホルダーを取外します。

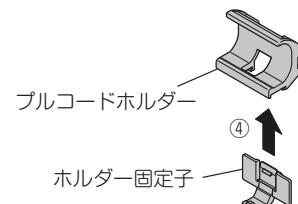


スクリーンの洗濯方法(ウォッシャブル仕様)

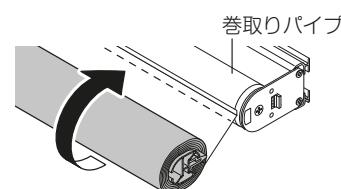
- ② プルコードホルダーのホルダー固定子のツメを押し上げてロックを解除しながらホルダー固定子を外します。
 ③ プルコードホルダーをウエイトバーから外します。



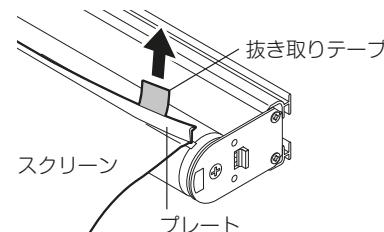
- ④ プルコードホルダーにホルダー固定子を取り付けてください。
 ※ ホルダー固定子はプルコードホルダー本体に対し、下図の位置に取付けてください。



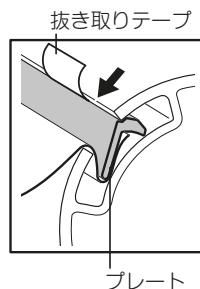
- 5) スクリーンを全て引き出します。
 巻取りパイプが露出するまでスクリーンをウエイトバーにゆるく巻き付けます。



- 6) スクリーンを巻取りパイプから取外します。
 ① 抜き取りテープをゆっくり引いて、プレートの一部を巻取りパイプの溝から取出します。
 ② プレートを引いて少しづつ溝から取出し、スクリーンを取外してください。

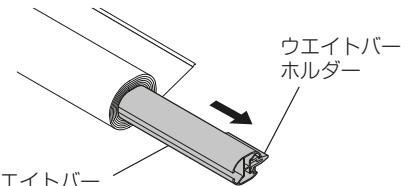


- プレートが取外しにくい場合
 図のようにプレートを全体的に矢印の方向に強く押し込んでから、抜き取りテープを引いて取外してください。



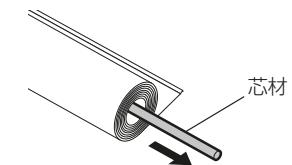
スクリーンの洗濯方法(ウォッシャブル仕様)

- 7) スクリーンからウエイトバーを抜き取ります。
 ウエイトバーをスライドさせるようにスクリーンから抜き取ります。
 ※ ウエイトバーは両端部に取付いていることを確認してください。取付ていない場合は、スクリーンの中で外れていますので、スクリーンから抜き取ってウエイトバーに取付けてください。



木目ウエイトバー・スクエアウエイトバーの場合

芯材をスクリーンから抜き取ります。

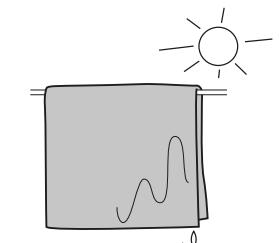


2.スクリーンの洗濯方法

- 1) スクリーンはネットに入れたり、折りたたんだりせずスクリーン全体を柔らかく球状に丸めて洗濯槽に入れてください。
 (洗濯前に水をたっぷり入れた洗濯液に15分程度漬け置きすると汚れが落ちやすくなります。)



- 2) 「手洗いモード」など弱水流の洗濯を選択し、水をたっぷり入れて洗ってください。
 (2槽式の場合には弱水流で3分洗い、3分すすぎが目安となります。)



- 3) すすぎ後は脱水せず(シワ軽減のため)軽く水切りした後に、濡れたままスクリーンを広げて物干しなどに引っ掛けて乾かしてください。
 物干しへの移動の際、水滴が垂れますので注意してください。

- 4) 乾燥後のアイロン掛けは、ドライ・中温度(150°Cを目安)に設定し、スクリーンの横(幅)方向に軽くアイロンをかけてください。

- ※ アイロンをかける広い場所がない場合はスクリーン両端部をゆるく巻いて、回転させながらアイロンをかけてください。



スクリーンの洗濯方法(ウォッシャブル仕様)

3.スクリーンの取付け

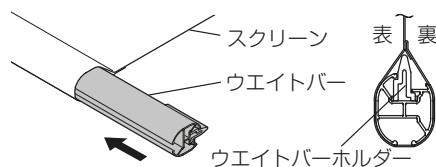
スクリーンの洗濯後、スクリーンが乾いてから製品本体に取付けてください。

1) ウエイトバーをスクリーンに差し込みます。

ウエイトバーをスクリーンが傷つかないように注意して差し込んでください。

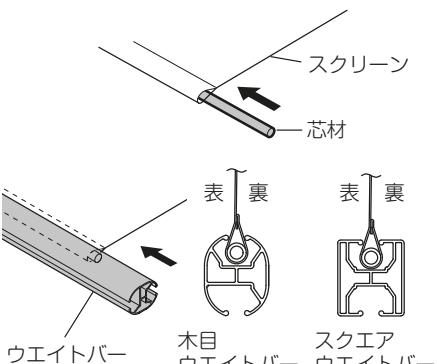
※ウエイトバーは図の向きに取付けてください。

※ウエイトバーホルダーはウエイトバー両端の端から約10mmの位置に配置してください。

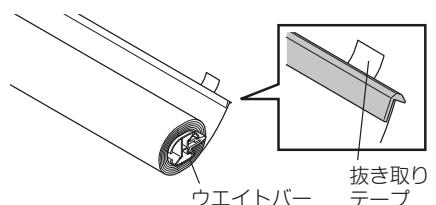


木目ウエイトバー・スクエアウエイトバーの場合

①スクリーン袋縫いの中に芯材を差し込みます。



2) ウエイトバーを芯に抜き取りテープを右側にしてスクリーンをゆるく巻いてください。



3) 製品本体を置きます。

スクリーンを取外したときと同じ方向に製品本体を置いてください。

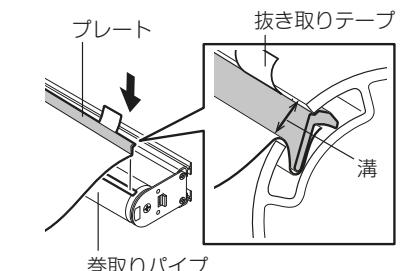
4) スクリーンを巻取りパイプに取付けます。

①抜き取りテープ側のプレートの端を巻取りパイプの溝にはめ込みます。

このとき先にプレートのスクリーン側をはめ込み、次にプレートの先端側をはめ込んでください。

②抜き取りテープの先が、巻取りパイプの溝から出るようにしてください。

③残りのプレートも少しづつはめ込んでください。

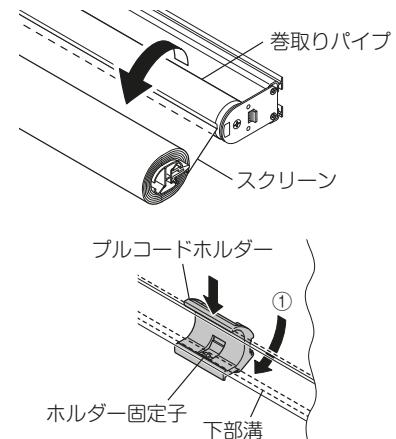


スクリーンの洗濯方法(ウォッシャブル仕様)

5) スクリーンを巻取りパイプに巻取ります。

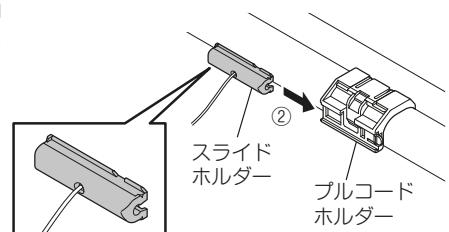
巻取りパイプを直接矢印の方向へ回転させスクリーンを巻き取ってください。

スクリーンは約300mm残した状態にしてください。

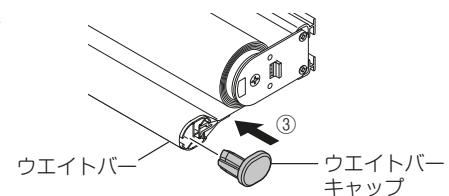


6) ブルコードホルダーとウエイトバーキャップを取付けます。

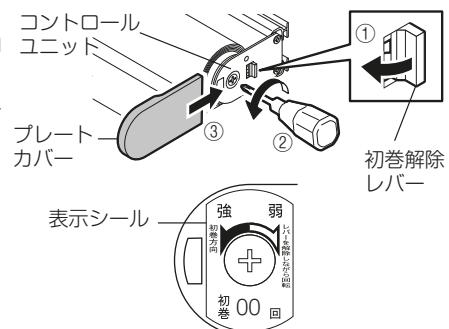
①ホルダー固定子を取付けたブルコードホルダーをスクリーン裏側のウエイトバー中央部にウエイトバーの上から引っ掛けて取付けてください。



②ブルコードホルダーにスライドホルダーを矢印の方向から差し込み、ブルコードホルダーを固定してください。



③ウエイトバーキャップを取付け、スクリーンを最後まで巻取りパイプに巻き取ってください。



8) 製品を取付けます。

製品をプラケットに取付けてください。

取付け方法は10・11・12ページ「製品の取付け方法」を参照してください。

9) 製品を操作し、スクリーンの巻き上がりを確認してください。

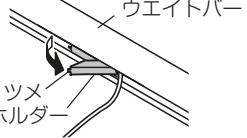
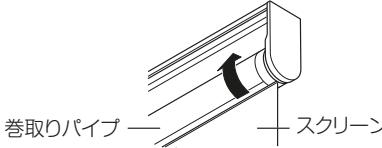
注意

- ・スクリーン巻き取り時に巻き乱れる場合
付属の「スクリーン巻きずれ調整シール」で調整してください。
- ・スクリーンが途中までしか巻き上がらない場合
スプリングが弱いことが考えられます。取扱説明書の「巻き上げ速度の調整方法(スプリングの調整)」に従って巻き上げ速度を調整してください。

お手入れ方法

- ・日頃のお手入れは、きれいなハンドモップ等でほこりを取り払ってください。
- ・ウォッシュブル仕様の場合は、ご家庭の洗濯機で洗うことができます。
取扱説明書の「スクリーンの洗濯方法」に従い洗濯してください。
- ・標準仕様の場合は、洗濯できません。
汚れた際は、すぐに乾いた布で吸い取るか、水で固く絞ったきれいな布で軽く拭き取ってください。
- ・スクリーンは特殊加工しているため、折ったり曲げたりするとシワや跡が残る場合があります。
取扱いには十分注意してください。
- ・水拭き可能な部品の消毒や清掃をする場合、エタノールをはじめ薬品類のご使用は劣化の原因になります。柔らかい布を用いて水拭き、または水で200倍程度に薄めた中性洗剤で軽く拭き取っていただくことをお勧めします。

こんなときには

現象	改善方法
スクリーンがきれいに巻き取られない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 取付け面が水平ではない場合 製品が水平になるように取付け面を調整してください。 ● 上記原因以外(スクリーンの伸縮等)できれいに巻き取られない場合 付属の「スクリーン巻きずれ調整シール」をシールに記載の説明に従って取付けてください。 ● 操作部が製品の中央にない場合 操作部はウエイトバーの中央に設置し真下に引いて操作してください。 ※ 標準仕様(袋縫いウエイトバー除く)の操作部は図のようにホルダーのツメを引き上げて位置を調整してください。 調整後はツメを戻し固定してください。 ● 操作部を真下に引いていない場合 操作部を真下に引いて操作してください。 
スクリーン端部がほつってきた。	<ul style="list-style-type: none"> ● スクリーンが両サイドのユニットに当たっている場合 スクリーンが巻取りパイプにきれいに巻き取られるよう調整(上記)した後ほつれたスクリーンの端部をはさみで切り取ってください。
スクリーンが途中までしか巻き上がらない。 (巻き上げ速度が遅くなつた)	<ul style="list-style-type: none"> ● スプリングが弱い場合 取扱説明書の「巻き上げ速度の調整方法(スプリングの調整)」に従って巻き上げ速度を調整してください。
スクリーンが下がりきって巻き上がらない。	<ul style="list-style-type: none"> ● スッパーが解除されない場合 巻取りパイプを図の矢印の方向に手で回し、ゆっくり離してください。 
スクリーンが汚れた。	すぐに乾いた布で吸い取るか、水で固く絞ったきれいな布で軽く拭き取ってください。ウォッシャブル仕様の場合は、ご家庭の洗濯機で洗うことができます。取扱説明書の「スクリーンの洗濯方法」に従いスクリーンを洗濯してください。洗濯はスクリーンに縫い付けられた洗濯表示に従ってください。

上記以外の場合や改善をしても直らない場合、その他の問題が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

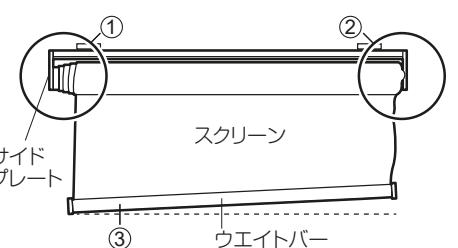
こんなときには

スクリーン巻きずれ対処方法

取付け場所や操作方法等により巻きずれが発生した場合は、以下の手順でスクリーンの巻きずれを補正してください。巻きずれを放置し操作し続けると、スクリーンが昇降できなくなったり、スクリーンが破損(ほつれ、しわ、切れ等)したりする恐れがあります。

○スクリーン巻きずれとは・・・

- ①スクリーン端部が「竹の子」状に巻き取られる。
- ②スクリーン端部がサイドプレートに接触する。
- ③ウエイトバーが左右均等(水平)にならない。



■スクリーン巻きずれの補正方法

①製品が正しい状態になっているか確認します。

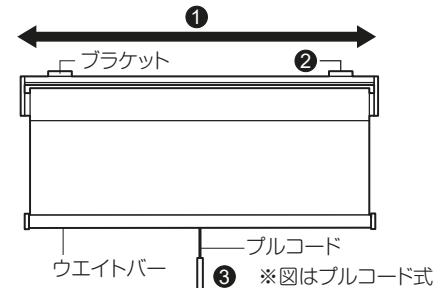
- ①製品が水平に取付けられているか確認してください。

- ②ブラケットが正しい位置に取付けられているか確認してください。

- ③ブルコードがウエイトバーの中央に取付けられているか確認してください。

②正しくない場合は、正しい状態に直してください。

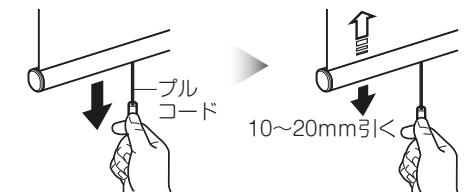
「ブラケットの取付け方法」及び「製品の取付け方法」参照



③ブルコードを真下に引き、スクリーンを下まで引き出して止め、更にブルコードを少し(10~20mm)引き、手を離してスクリーンを巻き上げてください。

④③の操作を2~3回繰り返してください。

それでも巻きずれが直らない場合は、付属の「スクリーン巻きずれ調整シール」を使用し、巻きずれを直してください。(「スクリーン巻きずれ調整シールの使用方法」参照)

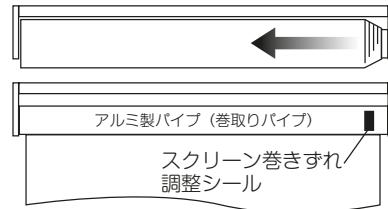


こんなときには

■スクリーン巻きずれ調整シールの使用方法

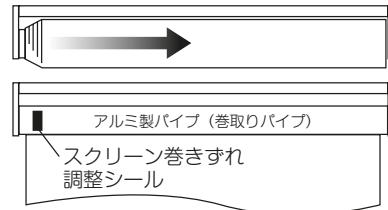
左側に巻きずれる場合

- スクリーンを全て引き出し、アルミ製パイプの右側(竹の子状側)に「スクリーン巻きずれ調整シール」を貼ってください。
※1枚で調整できない場合は、2枚、3枚と重ねて貼り付けてください。



右側に巻きずれる場合

- スクリーンを全て引き出し、アルミ製パイプの左側(竹の子状側)に「スクリーン巻きずれ調整シール」を貼ってください。
※1枚で調整できない場合は、2枚、3枚と重ねて貼り付けてください。



メンテナンスシールについて

この製品についての詳細はメンテナンスシールに記載してあります。

メンテナンスシールの貼り付け位置は、「取付け完成図と各部の名称」をご覧ください。

メンテナンスシール

品目：製品名が製品略号で
表示されています。

受注番号：製品に対する管理番号ですので
お問合せの際にはこの番号をおしつけください。

仕様コード：納まりの種類が表示されています。

JN. *-*-*-*-*-*-*
品目 *****-*-*-*-*
寸法W *.*.* H *.*.*

** 工場 **-**

色柄 ***** -

色柄：スクリーンの色柄No.が
表示されています。

寸法：製品のサイズが m 単位で表示されています。

年月：製品の製造された年月が
表示されています。

MEMO

MEMO

保証について

この製品は保証対象製品です。以下の保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

保証書

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

当製品は、厳密なる品質管理及び検査を経てお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、当社保証規定に従って修理させていただきます。

修理をご依頼の場合は、メンテナンスシールをご確認の上、お買い上げいただいた販売店又は、最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

保証期間：お買上げ日より3年間

保証規定

- 取扱説明書・本体注意ラベル・操作カードに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は無償で修理させていただきます。但し、消耗部品(スクリーン部・コード・チェーン類)の無償保証期間は1年となります(スクリーン部の汚れは対象外)。キズ・汚れ等につきましては、7日以内にお申し出ください。
- 保証期間内でも次の場合は無償修理対象外(有償修理)となります。
 - 取付け上の誤り、使用上の誤りによる故障または破損。
 - 不当な改造、修理による故障または破損。
 - 天変地異(火災、地震、水害、落雷等)による故障または破損。
 - 特殊環境(極度の高温多湿、薬品のガス、公害、粉塵等)による故障または破損。
- お買上げ日とはメンテナンスシールに記載されている製造年月となります。

●お客様サービス窓口：TEL.03-3272-2595
(お問合せ時間：9:00～17:30)
※土日祝日、夏季、年末年始を除く

N株式会社ニチベイ
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4

お客様MEMO

最新の取扱説明書は、ニチベイウェブサイトで簡単にご確認いただけます。
下記URLより取扱説明書ダウンロードページへお進みください。

N株式会社ニチベイ
www.nichi-bei.co.jp